

令和7年第5回教育委員会定例会日程

日 時 令和7年5月27日（火）午後1時30分
場 所 北栄町役場 第1委員会室

1 開 会

2 会議録署名委員の指名

3 行政報告

教育長、教育総務課長、生涯学習課長、図書館長、中央公民館長

4 議 案

議案第42号 令和7年度北栄町立小学校及び中学校の学級編成基準の特例について

議案第43号 北栄町指定史跡の現状変更の許可について

5 協議事項

- ・ 令和6年度教育行政評価の教育委員会評価について 配布済
- ・ 大谷こども園について 当日配布
- ・ 教職員の処分について 当日配布

6 報 告

- ・ 北栄町立認定こども園業務改善プラン（令和6年度）取組報告について . . 資料1
- ・ 北栄町議会6月定例会の日程について
6/3～18（5,6 一般質問、9 総括質疑、11 総務教育常任委員会、13 予算決算常任委員会）
- ・ 北栄町議会6月定例会一般質問について 別 冊

7 その他

- ・ 第6回定例会 6月 日（ ） 時 分から

8 閉 会

5月 行政報告

=教育長=

◎業務内容

- 5月 1日 交通安全啓発(大栄) 北栄教育連絡会
- 5月 2日 北条小遠足
- 5月 7日 竹歳敏夫育英会評議員会
- 5月 9日 議会臨時会 行政報告会 北条中2年校外学習
- 5月10日 あつまらいや北条総会
- 5月13日～14日 全国町村教育長会総会・研究大会(東京)
- 5月13日 東京港区立お台場学園訪問
- 5月15日 交通安全啓発(北条) 北栄町青少年育成町民会議総会
- 5月16日 鳥取県中部地区退職公務員連盟大会
講演講師「北栄町のコミュニティ・スクールについて」
前田寛治作品寄贈受け取り
- 5月18日 北条小学校運動会(前日より延期)
オーロラコンサート鑑賞(町長代理)
- 5月19日 大誠こども園計画訪問 中部地区人権教育懇談会連絡協議会
台湾訪問団歓迎レセプション
- 5月20日 北条中学校訪問(校長面談) 大栄小学校訪問(校長面談)
台湾大道中学校懇親会
- 5月21日 北条小学校訪問(校長面談) 台湾大道中と北条中の交流視察
社会教育委員会 人権教育推進協議会
- 5月22日 台湾訪問団お別れ式 大栄中学校訪問(校長面談)
- 5月23日 由良こども園計画訪問
- 5月24日 大栄小学校運動会
- 5月26日 あいさつ運動啓発 中部教育局学事懇談
- 5月27日 北条こども園計画訪問 定例教育委員会
隣保館運営審議会・児童館運営委員会

【東伯地区教育委員連絡協議会関係】(再掲)

- | | | |
|---|-----------|-----------------------|
| 1 | 日 時 | 令和7年5月28日(水) 15:00～ |
| 2 | 場 所 | 総会、研修会 鳥取県立美術館 1階 ホール |
| 3 | 日 程 | |
| | (1) 総 会 | 15:00～15:30 |
| | (2) 合同研修会 | 15:30～17:15 |
| | (3) 懇親会 | 18:00～20:00 |

※同会の会費 5,000 円を集金します。(5/27) 友の会に入っておられる方は教えてください

【町教育委員会としての取り組みの重点】

○だれ一人取り残さない教育の基盤づくり（全）

- ・引き継ぎの再点検を

進学、進級に伴う引き継ぎについて、再度チェックをお願いします。子どもたち個別の情報についてもそうですし、例えばスタートカリキュラムなど学校としての取り組みや学級の取り組みなどについてもお願いします。学校や学年の接続をスムーズにすることがこどもの成長につながります。

- ・園がBCP（事業継続計画≡災害対応）に取り組んでおられます。組織間の連携も必要になってくると思います。意識をしておいてください。

○コミュニティ・スクールとしての発展支援（Ⅰ・Ⅱ）

- ・遠足・校外学習の工夫

この時期に4校とも地域を巡る企画を立てていただきました。地域の皆さんが連絡を取り合いながら協力してくださっています。子どもたちの思い出と地域への愛着を作る取り組みになっていると思います。それは人権や環境に対する感覚の基礎にもなっていると思います。

○授業および教育内容の連携づくり（Ⅱ・Ⅲ）

- ・学びを子どもたちに委ねる授業改革

何のためにどのような力をつけるのかを掘り下げると目指すものが見えてくると思います。

○ほくえいの人づくりとしての生涯教育の推進（Ⅰ・Ⅱ）

- ・家庭教育へのアプローチの視点

家庭教育へのアプローチは大切であると同時に簡単ではないと感じています。

園の絵本に関する取り組みから着想を得ましたが、子どもたちへの取り組みが、家庭教育の啓発につながるような観点をもって取り組めることはないかと考えてみてもらえませんか。

また、家庭教育12箇条についても見直そうとしているところです。

- ・「ほくほクラブ」について

立ち上げや運営についてお願いをしています。これまでの歴史的経緯から学校への期待も強く感じています。ご協力をお願いします。

- ・道の駅「ほうじょう」グランドオープン

地域を教材にという視点から、新しい施設や道路の建設の活用を是非検討していただきたい。

＝教育総務課＝

1 子育て支援センター開館場所の変更について

6月2日から9月末までの間、子育て支援センターの開館場所を大谷こども園に変更します。これは、子育て支援センターとして利用している大栄健康増進センタートレーニングルームの空調入替工事が行われ、その間利用できなくなることによるものです。開館日数、時間、予定事業は、予定どおり実施しますがリフレッシュ事業のみ中止します。期間の終わりを9月末と予定していますが、空調入替工事が終わり次第、大栄健康増進センターでの実施に切り替える予定です。

2 台湾台中市大肚区青少年訪問団の受け入れについて

5月19日から22日までの間、台湾台中市大肚区青少年訪問団（大道中学校の生徒13名）の受け入れを行いました（担当課：観光交流課）。21日に北条中学校で授業交流や昼休憩に大縄跳び大会で学校交流を行ったほか、町内の北栄ドリーム農場でのいちご狩りや青山剛昌ふるさと館、鳥取県立美術館の見学など行いました。

また、滞在期間中の20日と21日は、町内の6家庭でホームステイの受け入れをしていただきました。

3 こども学級等集会施設建築工事に係る安全祈願祭の開催について

5月30日（金）午前9時よりこども学級等集会施設建築工事に係る安全祈願祭を開催します。6月下旬より杭工事など、現地での工事が始まり、12月の完成を予定しています。予定どおり工事が完了すれば、令和8年1月より、新しい施設で大栄こども学級の運営を開始します。

4 大栄小学校プール改築工事の完成について

5月末、予定どおり大栄小学校プール改築工事が完成します。6月6日からプール利用が始まり、子どもたちは、新しくなったプールで授業に取り組みます。

5 4月の不登校、問題行動等の状況

（1）不登校（30日以上）

（人）

学校	前月末	当月増	当月末							前年 同月
			1年	2年	3年	4年	5年	6年	計	
北条小	16 (10)								0 (0)	0 (0)
大栄小	6 (3)								0 (0)	0 (0)
北条中	10 (3)								0 (0)	0 (0)
大栄中	13 (8)								0 (0)	0 (0)

・（ ）内は、今年度から不登校（30日以上）となった者

(2) 問題行動・いじめ

学校	問題行動（件）	いじめ認知件数
北条小	4年生、生徒間暴力1 5年生、生徒間暴力1	1年1、3年1、6年1、計3件。物隠し、悪口
大栄小		
北条中	1年生、器物破損1、生徒間暴力・ 対教師暴力1	2年1、計1件。ひどくぶつかる。
大栄中		1年1、計1件。冷やかしからかい。

3 学校教職員の超過勤務状況について

各小中学校教職員の4月分超過勤務の状況については、別紙のとおりです。

=生涯学習課=

1 北栄町人権教育・啓発推進協議会理事会・総会について

5月8日に北栄町人権教育・啓発推進協議会の第1回理事会、5月21日には総会を開催しました。令和6年度事業実施報告・決算、令和7年度事業計画・予算、細則の改正について提案し、それぞれ承認されました。

2 青少年育成北栄町民会議総会について

5月15日、青少年育成北栄町民会議の総会を開催しました。令和6年度事業報告・決算、令和7年度事業計画・予算について提案し、それぞれ承認されました。

3 前田寛治絵画の寄贈について

5月16日、次のとおり前田寛治の絵画の寄贈を受けました。

寄贈者：稲田 氏

寄贈品：前田寛治「子供」（1930年、板・油彩、25.8×18.1cm、額装）1点

評価額：3,000,000円

4 北栄みらい伝承館企画展「山本隆博絵画展」について

4月12日から5月18日にかけて、山本隆博絵画展を開催しました。期間中の来館者は927人でした。

5 社会教育委員会兼公民館運営審議会について

5月21日、社会教育委員会兼公民館運営審議会を開催しました。社会教育委員としての役割や、令和7年度の事業計画について報告し、今年度の社会教育事業への関わりについて協議しました。

6 あいさつ運動強調期間について

5月26日から30日までの期間、あいさつ運動強調期間として取り組んでいます。

コナン駅（JR由良駅）など町内4カ所（北条・大栄各2カ所）で、青少年育成北栄町民会議関係者等による街頭での声かけ、あいさつ運動を実施しています。

7 ほくほくプラザについて

① 体験教室

「お花で感謝を伝えよう」

日 時 5月10日 13時30分～15時

概 要 季節の花でアレンジメント体験をし、メッセージカードを添えて感謝を伝える。

参加者 8人(幼1・小6・大1)

② 絵本の読み聞かせ会について

日 時 5月11日 10時～11時

参加者 51人(幼17人、小19人、大人15人)

8 今後の予定について

(1) 第1回分かりやすいじんけんの話

日 時 5月30日(金) 19時～20時30分

内 容 生活困窮者の人権

講 師 北栄町福祉課 松嶋まゆみ

(2) コウノトリの足輪つけ

日 時 6月3日(火) 午後

概 要 コウノトリの郷公園職員により幼鳥(3羽)に足環をつける

(3) 第38回北栄町すいか・ながいも健康マラソン大会

日にち 6月15日(日)

(開会式) 8時20分

(スタート) 9時～時間差スタート

会 場 お台場公園多目的広場

参加者 4,217人

※町制施行20周年記念ゲストランナー：中国電力 岡本直己さん

岡本直己さんプロフィール

経 歴：東伯中学校→由良育英高校→明治大学→中国電力

主な成績：5,000m-13分37秒71(2009年ナイトオブアスレチック)

10,000m-28分05秒84(2011年兵庫リレーカーニバル)

ハーフマラソン-1時間01分25秒(2022年大阪ハーフマラソン)

マラソン-2時間08分04秒(2022年大阪・びわ湖毎日マラソン統合大会)

駅伝-全国都道府県対抗駅伝通算134人追い抜き記録

☆家庭教育12か条☆

5月は・・・

「朝起きたら元気にあいさつ」

◎起きたら自分からあいさつしよう！



☆家庭教育12か条☆

6月は

「家族一緒に楽しく食事」



＝図書館＝

1 図書館ボランティア オリエンテーションについて

日 時 4月24日（木）14時～15時

場 所 本館 書架コーナー

参加者 職員6人・ボランティア会員3人

※R7 会員登録者数は12人（昨年度比 増減なし）

2 あたまイキイキ音読教室について

①日 時 5月9日（金）14時～15時30分

場 所 六尾構造改善センター（出前講座）

参加者 10人

②日 時 5月15日（木）10時30分～11時30分

場 所 本館2階研修室

参加者 5人

3 図書館本館の臨時開館について

ゴールデンウィーク期間中、5月3日（土）～5日（月）の祝日3日間を開館しました。（来館者数 3日：408人、4日：600人、5日：457人）

4 例月の講座・行事の実施状況について

事業名	期 日	場 所	参加人数
おはなし会	4/27	図書館本館	2人
	5/4		2人
	5/11	北条分室	5人
	5/14	子育て支援センター	12人
	6/5	大誠こども園	3歳児
	6/19	由良こども園	3,5歳児

5 図書館の貸出状況等について

【令和7年4月分】

		先月報告①	今月② (4/1～4/30)	今年度累計 ①+②	前年同期 累計
来館者数 (人)	図書館		5,047	5,047	3,831
	北条分室		976	976	920
貸出冊数 (冊)	図書館		4,910	4,910	4,882
	北条分室		1,788	1,788	1,704

=中央公民館=

1 ほくえい公民館まつり第2回実行委員会について

期 日 5月1日(木) 10:00~11:30

参加者 14人

概 要 芸能発表会の出演者や役割分担等について協議

2 ほくえいふれあい芸能発表会プログラム編成会議について

期 日 5月10日(土) 9:30~11:10

参加者 35人

概 要 出演者に対して、当日の出演順や留意事項について協議

3 北栄文芸編集会議について

日 時 5月15日(木) 13:30~16:00

参加者 5人

概 要 第80号記念号の内容について協議

4 例月の展示・講座・教室の実施状況について

事業名	期日	概要	参加人数	講師等
ロビー展	5/2~30	愛草会作品展	—	
シニアクラブ	5/12	環境講座「ごみの減らし方・分け方」	35人	環境エネルギー課 職員
	5/26	コース別学習	—人	8コース
おもしろまなびタイム	5/15	みらい伝承館を探検しよう!	6人	みらい伝承館 職員
	5/28	ニュースポーツで遊ぼう!	—人	玉木純一さん
民芸実習館活用講座	5/25	陶芸教室(成形)	—人	陶芸教室のみなさん
成人対象講座	5/9	脳トレ教室	20人	玉木純一さん
	5/23		—人	
	5/19	スマホ相談会	8人	松田雅彦さん
	5/22	かんたんスマホ体験教室	—人	ソフトバンクスマホアドバイザー

5 今後の予定について

- ・大栄分館建替え概要説明会

日 時 5月29日(木) 13:30~

場 所 大栄分館

・第1回ほくえい未来ラボ

日 時 5月31日(土) 13:30～

場 所 大栄農村環境改善センター 大会議室

＝中央公民館大栄分館＝

1 例月の講座・教室の実施状況について

事業名	期日	概要	参加人数	講師等
ロビー展	5/2～30	切絵教室作品展	—	
小筆教室	5/20	毛筆で小さい字を書く	—人	道祖尾良苑さん
	5/27		—人	
パソコンカフェ	5/12	初歩のパソコン・スマホ教室	12人	福田愛治さん
	5/26		—人	
切絵教室	5/9	切絵教室	11人	寺地千代子さん
	5/23		—人	長柄敏子さん
ペン習字教室	5/13	ペン習字教室	13人	道祖尾良苑さん
子どもほくえい塾	5/10	赤十字運動街頭キャンペーン	11人	
	5/10	はんことレターセット	18人	
	5/10	ふるさと花植え隊	5人	
	5/24		—人	
	5/10	茶道教室(北条)	9人	
	5/24		—人	
	5/24	茶道教室(大栄)	—人	
	5/17	囲碁教室	3人	

2 今後の予定について

・子どもほくえい塾について

「カケラアート」

日 時 6月7日(土) 13:30～15:00

「ほたる観察会」

日 時 6月7日(土) 19:30～21:00

「囲碁教室」

日 時 6月7日、21日(土) 13:30～15:30

「ふるさと花植え隊」

日 時 6月14日(土) 8:00～9:00 ※コナン駅前ガザニア花壇

「茶道教室(北条)」

日 時 6月21日、28日(土) 13:30分～15:30

「茶道教室(大栄)」

日 時 6月21日(土) 13:30分～15:00

議案第42号

令和7年度北栄町立小学校及び中学校の学級編成基準の特例について

令和7年度の北栄町立北条中学校第3学年の学級編成基準において特例を定めたので、北栄町教育長に対する事務委任規則（平成17年北栄町教育委員会規則第5号）第2条の規定により委員会の承認を求める。

令和7年5月27日提出

北栄町教育委員会教育長 笠見 隆志

1 令和7年度同学年の児童・生徒で編成する1学級の児童又は生徒の数

(1) 小学校

1年	2年	3年	4年	5年	6年
30人	30人	30人	30人	30人	30人

(2) 中学校

1年	2年	3年	北条中3年
33人	35人	35人	36人

2 特例の内容

北条中学校の第3学年の1学級の生徒数を36人とする。

通常学級の生徒が70名、支援学級の生徒が4名（知的1、情緒3）所属している。

本来ならば、36人（35+知的1）と38人（35+情緒3）で編成すべきであるが、以下を考慮し、編成基準を超える37人（36+知的1）と37人（34人+情緒3）の編成とする。

3 特例の理由

- ・運動会や文化祭などの行事の時に人数差が生じないようにするため。
- ・教室内の机椅子の配置を同数とし生徒が学校生活を送りやすい環境とするため。

4 特例の適用日

令和7年4月9日

議案第43号

北栄町指定史跡の現状変更の許可について

このことについて、北栄町文化財保護条例第14条の規定により、委員会の許可を求める。

令和7年5月27日提出

北栄町教育委員会教育長 笠 見 隆 志

記

1. 申請者：北栄町教育委員会教育長 笠見 隆志
2. 文化財の種別、名称：町指定史跡 豊田邸跡（平成17年8月1日指定）
3. 現状変更の場所：北栄町由良宿1175番地
4. 所有者：北栄町
5. 現状変更の内容：敷地内一部庭木の剪定
6. 現状変更の時期：令和7年5月28日～9月30日

北栄町立認定こども園業務改善プラン(令和6年度)の取組報告

保育教諭等の多忙解消及び負担軽減に向けた取組を推進することで、保育教諭等の心身の健康保持に努めるとともに、保育教諭等が幼児教育・保育に携わることへのやりがいを感じながら子どもの育ちを支えることができ、生涯にわたって働き続けることのできる魅力ある職場環境作りを目指すことを目的として、令和5年度から3年間「業務改善プラン」を作成し、取り組んでいる。

1. 今年度の主な取組

(1)業務改善に向けた意識・体制づくり

- ・業務改善アクションリーダーによる業務改善アクション会議を年 3 回実施。重点的な取組目標は、昨年度に引き続き「休暇・休憩時間の確保」とし、情報交換や協議をし、各園で目標に向けた取り組みを推進してきた。
- ・休憩の取得に対しては、休憩時間表で各クラスの休憩時間を明確化すること、事務や子どもから物理的に離れての休憩(ノンコンタクトタイム)となることを目的に休憩室の利用推進が図られた。また、休憩代替職員の配置があることで、休憩がとりやすくなった園が多かった。休暇の取得に対しては、事前に希望休を申請できる体制ができ、ライフプランの見通しを持ち、休暇取得できるようになった。休憩・休暇の取得向上に向けては、今後も代替人員を配置する体制の構築と代替人員の確保に継続して取り組んでいく必要がある。

(2)業務内容の見直し(軽減・削減)

①ICT(コドモン)の活用

- ・今年度より、コドモンによる写真販売を実施。職員手作りの卒園アルバム作成の負担がなくなった。写真を選択・入力する業務が必要であるため、担任以外でもできることは業務分担する等の工夫をしていく必要がある。

②各種行事の見直しと体制整備

- ・今年度より、作品展は廃止。パネルの借り入れや搬入、展示の負担がなくなった。作品は日常的に展示する等、各園が工夫して実施している。

③おむつの持ち帰りの廃止

- ・使用済みおむつを個々の持ち帰り袋に入れる作業や入れ間違い等がなくなった。ゴミが重くなるため、職員の負担になっているという意見もあったが、台車等の利用や短時間会計年度に業務分担して担任の負担を減らす等、工夫もみられた。

④環境整備における支援

- ・芝刈りロボの導入(北条こども園、由良こども園、大誠こども園)

今年度、大誠こども園でも、芝刈りロボが導入され、3園で実施。夏季の芝刈り業務は大幅に負担軽減された。

2. 目標に対する実績

(1) 時間外業務時間

【目標】1人当たりの時間外業務時間の削減(令和3年度に対する比較割合)

時間外業務時間数/1人 (R3年度年間平均時間外合計 約109時間)	R5	R6	R7
	5%減	10%減	15%減

【実績】1人当たりの年間時間外業務時間状況の推移(令和3年度に対する比較割合)

(単位:h)

所属名	R3	R4(R3比)	R5(R3比)	R6(R3比)
北条	151.2	100.0(-51.2)	55.6(-95.6)	50.4(100.8)
大誠	88.8	107.5(+18.7)	95.2(+6.4)	90.5(+1.7)
由良	140.7	90.4(-50.3)	72.8(-67.9)	84.3(-56.4)
大谷	57.1	84.6(+27.5)	103.0(+45.9)	79.0(+21.9)
年間平均時間外 (小数点第2位以下四捨五入)	109.5	95.6	81.7	76.0
		12%減	25%減	31%減

【参考資料】1人当たりの月平均時間外業務時間年度別比較表

小数点第2位以下四捨五入(単位:h)

所属名	R3	R4	R5	R6
北条	12.6	8.3	4.6	4.2
大誠	7.4	9.0	7.9	7.5
由良	11.7	7.5	6.1	7.0
大谷	4.8	7.1	8.6	6.6

(2) 年次有給休暇取得率

【目標】年次有給休暇取得率の増加(10日以内の取得者の割合)

年次有給休暇総取得日数取得率 (R3年度休暇10日以内取得者割合約59%)	R5	R6	R7
	55%	50%	45%

【実績】令和6年度 年次有給休暇10日以内取得者割合(小数点以下四捨五入)

園名	R3	R5	R6
北条こども園	50%	47%	58%
大誠こども園	45%	62%	26%
由良こども園	60%	31%	41%
大谷こども園	80%	40%	50%
	59%	45%	44%

【参考資料】

令和6年度 園別年次有給休暇取得状況（割合：小数点以下四捨五入）

取得日数	北条		大誠		由良		大谷	
	人数	割合	人数	割合	人数	割合	人数	割合
5日以内	2	12%	0	0%	1	8%	0	0%
6～9日	6	35%	3	20%	3	25%	1	25%
10日～14日	5	29%	9	60%	5	41%	2	50%
15日以上	4	24%	3	20%	3	25%	1	25%

令和3～6年度 園別年次有給休暇取得平均日数(日)

	R3	R4	R5	R6
北条	10.2	8.2	11	10.7
大誠	9	8.2	8.9	12.3
由良	8.4	7.1	10.8	11.5
大谷	6.8	8.1	11	11.7

3. 今年度の成果と今後に向けて

北栄町立認定こども園の業務改善に向けて、園長及び各園の業務改善アクションリーダーを中心として、業務改善の取組(2年次)が進められてきた。

令和6年度の重点的な目標は、昨年度に引き続き「休暇・休憩時間の確保」として取り組んだ。(「休暇・休憩時間の確保」は、令和3年度に実施したアンケートで、最も業務改善要望の高かった事項)

令和5年度の有効な取組が、今年度も継続・汎化されたことで、休暇・休憩取得の意識改善や体制づくりが推進され、休暇・休憩ともに「取得しやすくなった」という意見が多く、各園で平均11.6日以上の休暇を取得できた。

休暇・休憩の取得にあたっては、体制として人的配置がなされることで、休暇・休憩取得しやすくなったが、欠員があると配置できない状況もまだあり、保育現場の人材確保は今後も課題として取り組んでいく必要がある。

来年度に向けては、事務の様式・マニュアル等の改善を望む声が多く、より実務的な改善につながるよう取組を推進していきたい。